

協会だより

試験成績検討会

- 2025年度畑作・草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会 (Web会議)

日時：2025年12月 4日 (木) 10:00～17:00
5日 (金) 10:00～17:00

- 2025年度水稲関係除草剤直播栽培・畦畔等 適用性試験成績検討会 (Web会議)

日時：2025年12月 9日 (火) 9:30～17:00
10日 (水) 9:30～17:00

- 2025年度水稲関係除草剤試験成績中央判定会議 (Web会議)

日時：2025年12月11日 (木) 9:30～17:00
〈判定結果発表〉 (Web会議)
日時：2025年12月15日 (月) 15:00～17:00

- 2025年度水稲関係生育調節剤試験成績検討会 (Web会議)

日時：2025年12月16日 (火) 10:00～17:00

- 2025年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会 (Web会議)

日時：2025年12月18日 (木) 10:00～17:00
19日 (金) 10:00～17:00

研究会等

- 日本雑草学会第40回シンポジウム

テーマ：これからの雑草管理技術に求められるものとは
～持続可能な食料生産に向けて～

日時：2025年12月6日 (土) 13:00～17:00

場所：ふれあい貸し会議室 博多No126

(〒812-0012福岡市博多区博多駅中央街5-12
博多東ビル3階)

定員：会場100名 (対面のみ)

参加費：無料

申込み：第40回シンポジウム開催案内ページ (<https://wssj.jp/conference/symposium.html>) でご確認ください。

【締切：12月3日, 定員になり次第締切】

プログラム：

「生産者が考える農家数激減時代に向けた持続可能な食料生産とは？」

中森 剛志 (中森農産株式会社)

「スマート農業技術と雑草管理の課題」

及川 一也 (株式会社クボタ)

「持続可能な食料生産を目指す農社スマートビレッジの挑戦－畝間除草ロボットから畦畔管理スマート化まで」

奥野 竜平 (株式会社農社)

「外来雑草問題の早期対応体制の構築－持続的食料生産を支える基盤－」

浅井 元朗 (農研機構)

「水稲有機栽培の雑草防除を軽労化する両正条田植機」

重松 健太 (農研機構)

「非遺伝子組み換え除草剤抵抗性イネ：Clearfield® 生産システム およびProvisia® 生産システムを利用した雑草管理」

福井 翔太 (BASFジャパン株式会社)

- 第42回農薬環境科学研究会

テーマ：外来生物と化学的防除

日時：2025年12月 8日 (月) 13:00～20:30

9日 (火) 9:00～11:50

場所：千葉市文化センター(千葉県千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館)

内容：

12月8日 13:10～ 基調講演

「侵略的外来生物管理制度に関する国際比較 (仮)」

上川原 献二 (滋賀県立大学)

「水田におけるナガエツルノゲイトウの防除（仮）」

嶺田 拓也（農研機構）

「ヒアリ対策の今～侵略的外来昆虫に対する化学的防除技術の開発」

五箇 公一（国立環境研究所）

16:30～ ポスターセッション，企業展示

18:30～ 情報交換会

12月9日 9:10～ 特別講演

「千葉県におけるスクミリンゴガイの防除（仮）」

清水 健（千葉県）

「日本には毎年何種類の外来植物が侵入しているか（仮）」

江川 知花（農研機構）

「化学物質管理とネイチャーポジティブの統合的アプローチ（仮）」

鬼頭 健介・山口 圭太

（みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社）

11:10～ ポスターセッション，企業展示

申込み：第42回農薬環境科学研究会開催案内サイト

（<https://pssj2.jp/committee/environment/environment42>）でご確認ください。

【締切：11月7日（金）】

参加費等：

11月30日まで 7,000円（正会員），

10,000円（非会員）

当日申込み 9,000円（正会員），

12,000円（非会員）

情報交換会 11月30日まで 7,000円

（当日申込みは，情報交換会に参加できません。）

【お知らせ】

植調第59巻 第6号の訂正をお知らせいたします。

P. 21

「統計データから」表-2 表中の文字の重複

① 野菜 49 %

② 草花 8 %

誤) 表-2 我が国における種苗の輸入額

	品目	割合
①	とうもろこし	49%
	球根	17%
	とうもろこし	8%
②	きのこ菌類	8%
	飼料作物	6%
	きのこ菌類	3%
	穀物類	3%
	てん菜	2%
	豆類	1%
	その他	4%

(2024年)

正) 表-2 我が国における種苗の輸入額

	品目	割合
	野菜	49%
	球根	17%
	とうもろこし	8%
	草花	8%
	飼料作物	6%
	きのこ菌類	3%
	穀物類	3%
	てん菜	2%
	豆類	1%
	その他	4%

(2024年)



植調協会はWebサイト「除草カタログ」を公開しました。
(<https://joso-catalog.japr.or.jp/>)

除草カタログは、難防除雑草や外来雑草など様々な問題雑草ごとに、有効とされた除草剤の処理時期・処理方法や各種技術と組み合わせた防除体系など、防除に役立つ情報を分かりやすくまとめて発信するとともに、全国各地で実践された問題雑草の防除レポートを掲載して、ユーザーの皆様へ情報共有していただくWebサイトです。問題雑草で困っている農家の方々や技術普及関係者の皆様に少しでも早くご活用いただきたいと考え、現時点では掲載草種数等が少ない状態ですが、試験運用を開始しています。今後も掲載情報を充実させてまいりますので、ぜひご活用ください。

公益財団法人日本植物調節剤研究協会
技術部企画課

植調第59巻 第7号

- 発行 2025年10月27日
- 編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL 03-3832-4188 FAX 03-3833-1807
- 発行人 大谷 敏郎
- 印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2025
掲載記事・論文の無断転載および複写を禁止します。転載を希望される場合は当協会宛にお知らせ願います。

取 扱 株式会社全国農村教育協会
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 (植調会館)
TEL 03-3833-1821